

第5学年家庭科学学習指導案

1 題材名 わくわくミシン

2 題材の指導計画（11時間取り扱い）

時	学習活動	主な評価基準
1	○タオルの値段が異なる原因を探る。	・布製品と自分の生活や社会とのかかわりについて、関心を持っている。
2	○身近な布製品に関心を持ち、その特徴に気付く。	・身近な布製品に関心を持っている。
3	○ミシンの安全な使い方を知る。	・ミシンの安全な使い方が分かる。
4	○直線縫いをするための準備（針の付け外し、下糸の準備、上糸のかけ方、下糸の出し方）をする。	・ミシンの基本的な操作が分かり、直線縫いについて理解している。
5	○直線縫い・返し縫いの練習をする。	・ミシンを用いて直線縫いや返し縫いができる。
6	○布を用いて製作する物を考え、製作計画を立てる。	・製作する物やその製作計画について考えたり、自分なりに工夫したりしている。
7	○製作計画に沿って、製作する。	・ミシンを用いて直線縫いをすることができる。
8		・目的に応じた縫い方について考えたり工夫したりしている。
9		
10		
11	○アイロンを用いて作品を仕上げる。 ○完成した作品の活用について考える。	・アイロンを安全に使うことができる。 ・製作した物の活用する喜びを味わっている。

3 本時の指導案（第1時）

(1)目標 布製品と自分の生活や社会とのかかわりについて関心を持ち、持続可能な物選びについて考えようとする。

(2)展開

学習活動	時間	主な発問 (○)と予想される児童の反応 (・)	指導上の留意点	備考
1 学習課題を知る。	15	<p>○お気に入りのタオル持ってきましたか。そのタオルの値段を知っていますか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・500円くらいかな。 ・もらったから分からない。 <p>◎ここに2種類のタオルがあります。100円のタオルと1,500円のタオル。何が違うと思う？</p> <ul style="list-style-type: none"> ・材料 ・大きさ ・作り方 ・デザイン ・作っている場所 東北？ ・もう分からん 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分のタオルを導入に用い、自分の生活とかかわりのある学習であると捉えさせる。 ・値段を問い、普段使っている物の値段に関心を持っていないことを実感させる。 ・班に1組ずつ実物のタオルを配り、さわったり、表示を見たりするなどして、値段の異なる原因をつかませる。 ・「東北コットン」使用のタオルと実際に出合わせ、被災地支援につながる商品があることを知らせる。(出典：東北コットンプロジェクト「商品紹介」 http://www.tohokucotton.com/ (2020年2月25日)) ・班ごとに4種類の資料を提示し、探し出した答えをボードにまとめさせる。 	<p>東北コットン使用の1,500円のタオル 100円のタオル</p>
100円のタオルと1,500円のタオルは何が違うのか？				
2 タオルの値段が異なる原因を探る。 (1)一人で (2)班で (3)班ごとに発表	25	<p>○ヒントにつながる資料があるから、それをもとに答えを探してみましょう。</p>	<p>提示する資料と予想される児童の反応</p> <p>【A】 タオルのできるまで(生産地・作り方)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・厳しい審査をクリアって書いてあるから、材料が違うのかも。 ・最後は「人の手」で、だって。機械でした方が安いよね。 <p>【B】 コットンで児童労働(生産者・働き方)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・そんなことがあるなんて知らなかった。 ・子どもの方が安く働かせられるからかな。 ・材料の綿花をつくる人のことも、値段に関係あるかもね。 <p>【C】 東北コットン(被災地支援・寄付)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・このタオル、さっきのタオルだ。どこで買えるのかな？ ・被災地支援の分が入っているから高いのかな。 ・寄付と似ているから、M社のチョコと同じだ。 <p>【D】 コラボタオル(広告費・ブランド)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2,000円って高い。でもファンだったら欲しい。 ・クリアファイルプレゼントってあるから、その値段の分も入っているのかも。でも、いらない人もいるかも。 	<p>学習シート 4つの資料 ボード ペン</p>
評価基準【関】布製品と自分の生活や社会とのかかわりについて関心を持っている。(学習シート、発言)				
3 学習を振り返る。	5	○値段が異なる原因を自分たちの力でたくさん見付けることが	・一つの商品につながる「人・モノ・こと」を想像し、どれ	学習シート

	<p>できましたね。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・いつも使っているタオルのことを初めてこんなにたくさん考えた。 ・安い裏には何かがあると分かった。 	<p>を購入するのかわりに意思決定することが大切であることを伝える。(消費者市民社会の概念)</p>	
--	---	--	--

【A】【B】【C】の具体的な教材につきましては、別途お問い合わせいただくか、お示ししたサイトを参考に資料を作成して実践いたしましたので、ご確認いただき、適宜、実態に合わせて作成してご利用いただければと思います。

【A】「今治タオルとは」 <https://www.imabaritowel.jp>

【B】世界の子どもを児童労働から守る NPO ACE 作成資料「この T シャツはどこからくるの？」

【C】東北コットンプロジェクト <http://tohokucotton.com>